

八街里見紗奈選手を応援する会からのお知らせ

『日本選手権優勝おめでとう』

八街市出身のパラバドミントン選手里見紗奈選手が、滋賀県草津市YMITアリーナで、約1年ぶりとなる公式戦にも関わらず、『第6回DAIHATSU日本障がい者バドミントン選手権』（車いすWH1クラス）をなんと4戦4勝で全勝Vを飾りました。

里見紗奈選手は2019年8月に世界選手権で優勝し、世界女王となりました。その約一週間後に「やちまたふくしフェスタ2019」で講演やデモンストレーションをいただいたことは今でも印象的です。八街里見紗奈選手を応援する会では、オール八街で里見紗奈選手を応援することを目的に会を立ち上げました。里見紗奈選手の魅力はその強さはもちろんのこと、多くの方を惹きつける明るさと満面の笑みにあります。八街市をあげてみんなで里見紗奈選手を応援しましょう。



ハンドル軽く！フットワークも軽く！支援は手厚くしっかりと

～軽自動車を寄贈いただきました～

本会が所有する車両は、年式が古く故障もたびたびあることから、兼ねてより車両の寄贈を希望していたところ、生命保険協会千葉県協会から、「福祉巡回車」を寄贈いただきました。

高齢者等のお宅への訪問、ボランティアによる障がい者の外出支援、生活困窮者事業での同行支援など、本会が行う事業には車両が欠かせません。

この度いただいた車両は、小回りもきいてフットワークが軽く市内の巡回に最適です。



福祉巡回車両

この車両の原資は、「生命保険協会千葉協会」加盟の22会社、47支社に在籍する約1万名の職員の寄付による「社会奉仕募金（ふれあい募金）」で、福祉巡回車両の他、コロナ禍における感染予防対策機器、施設には日常生活を支援する生活用品などの寄贈で、さまざまな福祉の場面に役立てられています。

本会では、これからますます多様化する地域の方々のあらゆるニーズにお応えするため、また地域福祉推進の向上に有効活用していきます。

ありがとうございました。



石毛会長がしっかりと受け取りました